

井上副主将 人望厚く

ははだめ
Jサンダーズ広島



久原 大輝

小野寺太志主将が全日本代表での活動のため、この夏はチームを離れていた。主将不在の中、チームの中心に立ったのが井上慎一郎副主将だ。



番組に出演し、記念撮影する

井上慎一郎選手(右)

副主将は2シーズン目になる。昨シーズンには合田心平、金子聖輝両選手と3人体制で副主将を務めてきたが、今シーズンは慎一郎選手だけになった。

練習時やプライベートでも慎一郎選手の周りには先輩後輩に関係なく、人がよく集まる。チームメイトからの人望が厚く、信頼感もある。練習中は決して口数の多い方ではないが、後輩へのフォローや集合時では的確な一言を発している。

アウトサイドヒッターが本職。大学生とのテストマッチでは、ミドルブロッカーも務めて、速さのあるクイックや得意のブロックで開幕スタメンを猛アピールした。

12月で28歳になる。年齢的に中堅となり、有望な若手選手の突き上げもさまざまだが、信念を曲げず、小野寺主将とチームを今後も支え続けてほしい。(JT広島マネジャー)